

三輪さん^(高山市) 最高賞

J Aひだリングゴ「ふじ」品評会

昼夜の寒暖差が生み出す「ゴ」^(ふじ)の第23回品評会
甘さが人気の飛騨特産リンゴが9日、高山市冬頭町のJ



真っ赤に色づいた「ふじ」の品質を厳正に審査した品評会。高山市冬頭町、J Aひだ飛騨地域農業管理センター

Aひだ飛騨地域農業管理センターで行われ、最高賞の金賞1席・県知事賞は、三輪利美さん(同市久々野町無数河)に決まった。

108軒の生産農家が加盟するJ Aひだ果実出荷組

合協議会が主催。栽培技術向上や生産基盤の拡大、後継者育成を目的に毎年開いている。今年は夏の長雨や11月に入っても気温が高かったが、例年通りの出来のいいリンゴに育った。品評会には31点が出品さ

れ、行政やJ A、市場関係者など12人の審査員が色や形、糖度、蜜の入り具合、味などを入念に審査した。入賞したリンゴは12日、同市岡本町の商業施設ルビットタウン高山のバロー高山店で販売される。

(森嶋哲也)

その他の入賞者は次の皆さん。

▽金賞2席・県中山間農業研究所長賞 中野竜太郎(高山市久々野町無数河)▽銀賞1席・J A全農県本部長賞 亀山忠志(同)▽同2席・飛騨農業協同組合長賞 青木寛征(同)▽同3席・飛騨農業振興会長賞 堤咲子(高山市久々野町久々野)▽銅賞1席・岐阜中央青果社長賞 水口朋季(同町小坊)▽同2席・高山市場協会長賞 亀山洋子(同町無数河)▽同3席 J Aひだ果実出荷組合協議会長賞 山本真由美(高山市西之二色町)